

大阪府医療的ケア児支援センターが令和6年度に取り組む内容について (案)

1. 医療的ケア児に関する専門的な相談支援

地域の関係機関からの困難事例等の相談を受け、相談者に必要な情報提供および助言を行う。

2. 医療的ケア児の地域支援体制の構築への支援

① 医療的ケア児支援にかかる連携会議の開催

<目的> 地域での相談支援体制の構築（医療的ケア児等コーディネーター、医療、保健、福祉等の関係機関との連携構築。医療的ケア児等コーディネーターなどの支援者等の実践力向上）。

② 医療的ケア児等協議の場をはじめとした関係機関会議への参画

③ 医療的ケア児の支援力向上のための各種研修会への参画

3. 医療的ケア児の家族、支援者のために必要な情報収集と情報提供

① ホームページ作成による情報発信

- ・医療的ケア児の市町村担当窓口、医療的ケア児等コーディネーターの配置されている事業所
- ・関係機関が開催している医療的ケア児に関する講習会や研修会などの案内
- ・医療的ケア児支援に関する好事例 など
- ・医療的ケア児に関する社会資源の提供
- ・支援者による情報交換の場の提供を検討

② 大阪府と連携し、社会資源の情報収集のため、必要に応じて調査を行う

4. 災害に関する取り組み

- ・人工呼吸器を使用する医療的ケア児が医師等の立会いのもと、災害時に人工呼吸器を使用するシミュレーションを通じて、医療的ケア児及びその家族の防災意識の向上を図ることをめざす。

（対象：人工呼吸器を使用している医療的ケア児及びその家族
実施内容：自家発電機を用いた人工呼吸器の使用等
実施場所：府立支援学校を想定（障がい種が肢体不自由児）

- ・災害に関する情報提供
- ・医療的ケア児災害支援対策に関する協議の場への参画

検討が必要と考えられる課題

- 地域診断の基礎となる全数把握の実施方法
- 府内複数個所の相談窓口設置